

2013年度日本政府（文部科学省）奨学金留学生選考試験

学科試験 問題

（専修学校留学生）

日本語

注意 ☆試験時間は120分。

☆答えは全て**解答用紙**に記入すること。

☆問題はA（初級）、B（中級）、C（上級）の3つあります。

日本語（問題A）

Nationality		No.		Marks
Name	(Please print full name, underlining family name)			

I したのえのことばを のなかからえらんで、解答用紙に記号でかきなさい。

A えんぴつ	B くるま	C テレビ	D はさみ
E まど	F つくえ	G いぬ	H りんご

(れい)



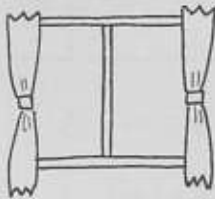
(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



II つぎのぶんの _____ には、どんなことばがはいりますか。

A~Dのなかからひとつえらんで、解答用紙に記号でかきなさい。

(れい) わたしはコーヒー _____ のみです。

A と B を C の D で

(1) うちからかいしゃ_____じてんしゃで行きます。

A のに B まで C から D とは

(2) ともだちはさっき学校_____出ました。

A を B が C へ D に

(3) らいねんの9月_____日本へ行くつもりです。

A が B を C で D に

(4) きょうはあめです_____, あしたははれるでしょう。

A か B は C が D に

(5) 父はわたし_____この時計をおくってくれました。

A を B に C は D が

(6) 少しぐらい高く_____, いいパソコンをかうつもりです。

A でも B では C ても D での

(7) 母はわたし_____うちのてつだいをさせました。

A が B を C へ D に

(8) わたしはボールペン_____書きます。

A で B を C に D が

(9) おとうとはことし中学生_____なりました。

A へ B に C が D の

(10) たいてい7時_____おきます。

A ぐらい B でも C ごろ D しか

Ⅲ のかんじのよみかたをA～Dのなかからひとつえらんで、^{かいとうよう}解答用紙に記号でかきなさい。

問1 図書館の本を早く 返してください。

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| (1) 図書館 | A としょかん | B としょうかん |
| | C とうしょうかん | D とうしょかん |
| (2) 早く | A よく | B はやく |
| | C そうく | D はいく |
| (3) 返して | A かえして | B かして |
| | C へんして | D かいして |

問2 一週間に二度 買い物に行きます。

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| (4) 一週間 | A いしゅかん | B いしゅうかん |
| | C いっしゅうかん | D いちしゅかん |
| (5) 二度 | A にとう | B にど |
| | C ふたど | D にかい |
| (6) 買い物 | A まいもの | B かいぶつ |
| | C かいもつ | D かいもの |

問3 夏の青い 海と白いすな。

- | | | |
|---------|-------|-------|
| (7) 夏 | A なち | B なつ |
| | C まつ | D まち |
| (8) 青い | A あおい | B せい |
| | C とおい | D あかい |
| (9) 海 | A うみ | B うま |
| | C かい | D かわ |
| (10) 白い | A いろい | B くろい |
| | C しろい | D しろい |

IV () のなかにはいるもっともてきとうなことを下の のなか
からえらんで、その記号を解答用紙にかきなさい。

問1

- (1) 一年に一ど () そこへ行きます。
- (2) 休みの日はいつも () ことをしていますか。
- (3) 「すみません、このかんじは () 読みますか。」
- (4) () あさごはんを食べていないので、おなかがすいています。
- (5) トムさんはわたし () サッカーがじょうずです。

A しか B だけ C もう D まだ E より
F ほど G. どうして H なんと I なんの J どんな

問2

- (1) 今日は夕方から雨がふり () です。
- (2) もし () 時間があれば、友人にも会えたのですが。
- (3) 旅行に () まえに、びょういんへ行きます。
- (4) これは私が母に () まんねんひつです。
- (5) おいしいか () わかりませんが、食べてみてください。

A きっと B もっと C そう D よう E くれた
F もらった G 出かける H 出かけた I なにか J どうか

V () の中に入るもっともてきとうなことを下の の中
からえらんで、その記号を解答用紙にかきなさい。

問

- (1) きとう友達の家へ行きましたが、友達はいませんでした。今日と明日は用事があるので行けませんが、() なら行けると思います。
- (2) ちょっと寒いなあと思って入口のほうを見ると、() が開いていたのでいそいで閉めました。
- (3) 来週おばとあるレストランで食事をする事になり、そこで待ち合わせる事になりました。そのレストランへははじめて行きますが、() があるので一人でもだいじょうぶです。

- (4) 駅前のデパートでシャツを() 買いました。父へのプレゼントにしたいと思っています。
- (5) 1時間前に昼ごはんを食べたのでおなかはすいていませんが、その後かなり歩いたのでのどがかわきました。なにか() がほしいです。

A 2まい	B 何回	C 3本	D 2さつ
E 車	F ドア	G はこ	H 花
I 食べもの	J 飲みもの	K 乗りもの	L おととい
M きょう	N あした	O あさって	P チーズ
Q ピザ	R ちず	S かぎ	T 風

日本語（問題B）

国籍		No.		Marks
名前				

I 次の漢字の正しい読み方または書き方でもっともてきとうなものを A～D のなかからひとつえらんでその記号^{きごう}を解答用紙^{かいとうようし}にかきなさい。

1. こうがいには住宅が広がっている。

- (1) こうがい A 公害 B 工外 C 港外 D 郊外
 (2) 住宅 A じゅうたく B じゅたく C しゅうたん D すみだい

2. この画家の代表的なさくひんには風景画が多い。

- (3) 代表的 A たいひょうの B だいひょうてき
 C たいひょまと D たいびょうてき
 (4) さくひん A 返品 B 咋品 C 作品 D 製品
 (5) 風景画 A ふうけいが B ふけんが
 C ふうきょうか D ふうけが

3. はくぶつかんの展示について研究をしています。

- (6) はくぶつかん A 博物館 B 白物間 C 薄物巻 D 博物刊
 (7) 展示 A のりじ B でんじ C てんじ D てんひょう
 (8) 研究 A えんきゅう B けんきゅう C けんく D えんく

4. おおあめのえいきょうでてつどうが止まっています。

- (9) おおあめ A 多雨 B 大飴 C 大雨 D 大天
 (10) えいきょう A 永久 B 影郷 C 映境 D 影響
 (11) てつどう A 車路 B 哲堂 C 鉄道 D 鉄同
 (12) 止まって A はじまって B とまって C きまって D しまって

II ()の中に入るもっともてきとうなものを A～D の中からひとつえらんでその記号^{きごう}を解答用紙^{かいとうようし}にかきなさい。

(1) シャワーをあびながらうたを()のが好きです。

A うたう B うたわない C うたって D うたった

(2) 東京行きの新幹線はさっき()ばかりです。

A 出る B 出ない C 出た D 出ている

(3) 出かける前によく()おけばあわてることはない。

A 準備する B 準備しない C 準備した D 準備して

(4) 今、料理を()ところですから、ちょっと待ってください。

A つくる B つくった C つくっている D つくって

(5) 新しいゲーム機を()とする人々が店の前に並んでいます。

A 手に入れる B 手に入れた C 手に入れよう D 手に入れない

Ⅲ () のなかにはいるもっともてきとうなことを下の
の中からえらんでその記号を解答用紙にかきなさい。

問 1

- (1) この地方は()台風の被害を受けてきた。
(2) 都市の交通は()便利になった。
(3) 入社試験の面接ですから()した服で行きなさい。
(4) 彼はかぜを引いていますから()今日は来ないでしょう。
(5) 今まで()な言語を勉強してきました。
(6) あの子は五才にしては()しています。

A	きちんと	B	ますます	C	とにかく	D	さまざま
E	しばしば	F	しっかり	G	おそらく		

問2

- (1) 公園に花見に行った。() さくらはまださいていなかった。
(2) 宿題は全部すませた。() 次は何をしようか。
(3) 健康状態は最悪だ。() 私は登山の計画を実行するつもりだ。
(4) 彼女は転校してしまった。() お父さんが転勤したからだ。
(5) この部屋は広くて家賃も安い。() 駅から近い。
(6) 会社の利益は上がっている。() 給料も上がるかもしれない。

A	したがって	B	さて	C	そのうえ	D	ところで
E	それでも	F	ところが	G	というのは		

Ⅳ () のなかにはいるもっともてきとうなものをA～Dのなかからひとつえらんでその記号を解答用紙にかきなさい。

- (1) 自分で決めた() 最後までやりぬきたい。
A だけは B のみならず C 以外 D 以上は
- (2) この小説は男女を() 多くの人に読まれている。
A 意外に B とわず C おかず D とおり
- (3) 時間が許す() パーティーを楽しんでください。
A だけに B ばかり C かぎり D につれて
- (4) 彼女は三日休んだ() 仕事をやめてしまった。
A あげく B ところに C 際して D にしては
- (5) 遠くの友達に心を() 手紙を書きました。
A たびに B かぎって C あたり D こめて
- (6) 天気予報() 来週は今年一番の寒さになるそうだ。

A によると B にかけて C に応じて D に沿って

(7) 作り方がやさしいおかしなので子供（ ）作ることができる。

A でしか B でさえ C でもの D でこそ

(8) わたしは普通の研究者（ ）のだ。

A にかわらない B にかぎらない C にすぎない D につけない

(9) 昨日の試合の結果はざんねん（ ）。

A に違いない B どころだ C でならない D ばかりだ

(10) 出張で東京に行った（ ）東京スカイツリーにのぼった。

A ついでに B きっかけに C くせに D 最中に

(11) あなたに会うためなら（ ）嵐が来ても待っています。

A かねて B 気味 C こそ D たとえ

(12) 姉（ ）妹はスポーツも、勉強も得意ではない。

A にしては B において C にくらべ D にこたえて

(13) 彼（ ）サッカーは三度のごはんより大切だ。

A にとって B に対して C にかけて D に決まって

(14) 田中：「ごめんください。おじゃまします」

山下：「どうぞ（ ）。」

A お大事に B ご苦労様 C おかまいなく D ご遠慮なく

(15) 「上村先生は趣味でピアノを（ ）ます。」

A ひかされ B おひかれ C ひかれ D ひかれになり

V つぎの文を読んで、問の（ ）の中に入ることばを下の□の中からえらんで、解答用紙に記号で書きなさい。

みなさん、こんにちは。私は前川あずさといいます。今、高校三年生です。高校を卒業したら専門学校か大学に進学する予定です。

私は走ることが大好きです。心身の健康のためにもいいですし、走るといやなことも忘れ気分転換になります。また、周りの景色を見て季節の移り変わりを感じることもできます。

中学生のころは体育の時間とクラブ活動の時に学校のグラウンドを2、3キロ走るぐらいでしたが、高校に入ってから2年間は、学校が終わり家に帰ってから近くの公園を半時間ぐらい走っていました。その後高校三年生になって勉強のほうに忙しくなり、またアルバイトも少ししていたので、夕方走るための時間がとれなくなりました。

そこで高校への通学時間を利用して走ることにしました。それまでバスで通っていたのを、走って登校することにしました。通学前の早朝に走ることも考えたのですが、早起きはあまり得意ではないので、片道約5キロの学校までの通学路を行きと帰りに走っています。かばんは背中に背負って動かないように工夫しています。雨の日は走りにくいですが、通学路を走り始めてから一日も休まず続けています。学校がない日も午前中に同じぐらいの距離を走るようにしています。

問

- (1) 前川さんは今（ ）です。
- (2) 高校一、二年のときに走っていたのは（ ）です。
- (3) 今、毎日（ ）走っています。
- (4) 前川さんは今（ ）学校に通っています。

A クラブ	B グラウンド	C 公園	D アルバイト
E 中学生	F 高校生	G 専門学校生	H 大学生
I 2、3キロ	J 約5キロ	K 約10キロ	L 朝早く
M バスで	N 自転車で	O 歩いて	P 走って

日本語（問題C）

国籍		No.		得点
名前				

I 次の漢字の正しい読み方または書き方でもっともてきとうなものを A～D のなかからひとつえらんでその記号を解答用紙にかきなさい。

1 やがいコンサートはうてん じゅんえんです。

- (1) やがい A 意外 B 野外 C 屋外 D 家外
 (2) うてん A 右転 B 雨天 C 得店 D 有点
 (3) じゅんえん A 順延 B 準演 C 巡演 D 巡延

2 従兄弟は医師の資格を取りました。

- (4) 従兄弟 A めい B おじ C いとこ D おい
 (5) 医師 A いし B いす C いすう D いじ
 (6) 資格 A すうが B しかい C すいかく D しかく

3 とうけいにもとづいて きじを書く。

- (7) とうけい A 当形 B 頭形 C 統計 D 答計
 (8) もとづいて A 元づいて B 基づいて C 最づいて D 持づいて
 (9) きじ A 生地 B 木地 C 紀事 D 記事

4 温暖化は地球 規模の問題である。

- (10) 温暖化 A おんだんか B わんどうか C おうたんか D おんのんか
 (11) 地球 A ちいきゅう B じきゅう C じいきゅう D ちきゅう
 (12) 規模 A きぼう B くぼう C きぼ D きぶ

II ()の中に入るもっとも適当なものをA～Dの中からひとつ選んでその
記号を解答用紙にかきなさい。

- (1) () お越しいただいて、恐れ入ります。
A せっかく B やっと C わざわざ D ようこそ
- (2) この事業を始めるには今がいい () だと思う。
A タイマー B タイムリー C タイミング D ダイアリー
- (3) 買物に行きましたが () ものが見つからず、何も買いませんでした。
A 手近な B 目新しい C 耳寄りな D 口惜しい
- (4) 先週の洪水はこの町にも影響を () しました。
A 受け B 受けられ C 及び D 及ぼし
- (5) 客が見てわからない () 売り場の位置を少し変えた。
A 標準で B 段階で C 要求に D 程度に
- (6) 遅く始めた () 終了時間も遅くなった。
A とはいえ B からして C 分だけ D としても
- (7) この家の習慣やしきたりは何代 () 受け継がれてきた。
A にあたって B にもわたって C に関して D に応じて
- (8) グラウンドを5周した () 横腹が痛くなり始めた。
A あたりで B にしては C どころか D ついでに
- (9) この町が台風の被害から一日も早く復興することを願って () 。
A おかない B たまらない C やまない D ならない
- (10) 人に対するあの失礼な言い方は聞くに () 。

A たえない B あたらない C 至らない D かたくない

(11) 今年のチームは例年のチームよりよく () います。

A まとめて B まとまって C そろえて D そろって

(12) 息子にはできるだけ家の仕事を () ようにしています。

A 手伝う B 手伝える C 手伝わせる D 手伝わされる

(13) この置物は色といい、形といい、() 芸術品である。

A 実に B ほとんど C 極めて D まさに

(14) この棚に重いものをのせるのは () ください。

A お控え B お控えて C お控えして D お控えさせて

Ⅲ () の中に入る最も適当なことばを下の の中から一つ選んでその記号を解答用紙にかきなさい。

問1

- (1) 具体的な例を () 説明してください。
- (2) 困ったことがあったら () 言ってください。
- (3) () 二日の滞在でしたが、有意義な時間を過ごせました。
- (4) くじ引きでカメラが当たるなんて () います。
- (5) 一人 () 100リットルもの水が必要になります。
- (6) あの人とは () 話をしても時間の無駄です。

A いつか B 何とも C 何なりと D いくら E どうも
F あげて G 除いて H ついて I つけて J 飾って
K あたり L ばかり M わずか N さも

問2

- (1) 買おうと思い一度（ ）にしましたが、よく考えて買うのをやめました。
- (2) () にくることもありますが、なるべく叱らないようにしています。
- (3) 集めた会費だけでは足りなくて（ ）が出てしまいました。
- (4) 思ったより相手は弱く、（ ）と勝ってしまいました。
- (5) 今回だけは（ ）に見ますが、次はそうはいきませんよ。
- (6) 社長が（ ）に出向きますので、よろしくお願いします。

A 手	B 足	C 目	D 鼻	E 頭	F 首
G 大手	H 大目	I 恐々	J 楽々	K 広々	L 直々

IV 次の文章を読んで、あとの問に答え、解答用紙にかきなさい。

物からの解放とは、心を自由にさせること。物にこだわらず、支配されず、心を大切に生きていくことである。

という、わたしたちは〇〇的に「物を捨てればよいのだ」と考えがちだ。いらないものを捨ててすっきりする。捨てる方法がさかんにいわれ、そのハウツーがベストセラーになったりする。

捨てられていく物は、わたしたちの欲望を満たし、貧しい心を温めてくれた物たちだ。それを簡単に捨てるということは、欲しくなったら買ってまた捨てるということである。

わたしたちは戦後、物をつくり、物を捨てるという社会のシステムに組み込まれてしまって、迷うことも疑うこともないまま、いらなくなったら新しいものに買い替え、それが多くの粗大ゴミになり環境を破壊し、自然の生態系をめちゃくちゃにしてきたことを忘れてはならない。

二十世紀が捨てて買う経済効率一辺倒の価値観に支配されていたとしたら、その結果失ったものを回復し、環境を少しでも（問2）ことが捨てたものの義務だと思う。

「シンプルに暮らす」とは、物からの解放ではあるけれど、「物を捨てること」ではない。ここを間違っはいけない。捨てることでどのくらいのゴミが出るか。

自分の家に物はなくなるかもしれないが、処理せねばならぬものは増えるのだ。そして新しいものを買えば、どんどん物は増え続け、地球は人間がつくりだした問3ばかりになる。

文明とは、物をつくりだすことではなくて、ものの考え方をつくっていくも

のであるはずだ。

(下重暁子「持たない暮らし」による)

問1 下線部〇〇的にの〇〇の中に入る最も適切なことばを、次の1～4の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- 1 自動 2 条件 3 短絡 4 義務

問2 (問2)の中に入る最も適切なことばを、次の1～4の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- 1 保護する 2 元に戻す 3 元気にする 4 美しくする

問3 問3 の中に入る最も適切なことばを、次の1～4の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- 1 人工の物 2 欲望 3 文明の物 4 不要品

問4 次の1～4の文の中から、本文の内容に合っているものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- 1 物からの解放とは、心を自由にさせ、ものの考え方をつくっていくことである。
- 2 ものが欲しくなったときに買ってまた捨てれば、心は物から解放できる。
- 3 物に執着することなく心を大切に生きることが物からの解放である。
- 4 物からの解放とはゴミの処理の仕方を考え、物が多い生活から逃れ自由に生きることである。